



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 リバーエレテック株式会社

コード番号 6666 URL <http://www.river-ele.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 若尾 富士男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長

(氏名) 大柴 公基

TEL 0551-22-1211

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	4,382	29.6	109	—	121	—	112	—
27年3月期第3四半期	3,380	△23.0	△651	—	△568	—	△544	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △1百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 △519百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第3四半期	15.21	—
27年3月期第3四半期	△73.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第3四半期	7,085	2,509	2,509	2,511	35.4	340.51
27年3月期	7,439	2,511	2,511	2,511	33.8	340.75

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 2,509百万円 27年3月期 2,511百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

期末配当予想につきましては、現段階では未定とさせていただきます。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	5,485	14.9	32	—	26	—	16	—	2.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	7,492,652 株	27年3月期	7,492,652 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	121,302 株	27年3月期	121,302 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	7,371,350 株	27年3月期3Q	7,371,430 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.3「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や企業収益は緩やかながらも回復基調が続き、消費マインドにも持ち直しの兆しはみられるものの、個人所得の水準が小幅な改善に留まり、また、新興国の景気減速懸念による不透明感などから予断を許さない状況が続いております。

当社グループが属する電子部品業界におきましては、これまでスマートフォンや自動車向けを中心に好調であった需要が、中国経済の減速等による影響を受け、先行きは楽観のできない状況となっております。

このような状況のなか、当社グループは、「超小型水晶デバイス」を軸とした事業展開と業務効率や生産性の向上等の原価低減活動に取り組み、収益の確保に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高4,382,256千円（前年同期比29.6%増）、営業利益109,470千円（前年同期は651,456千円の営業損失）、経常利益121,432千円（前年同期は568,409千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益112,123千円（前年同期は544,948千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(水晶製品事業)

	前第3四半期連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日	前年同期比
売上高	3,323,209千円	4,299,621千円	29.4%
経常利益又は経常損失(△)	△564,169千円	119,572千円	—

水晶製品事業は売上高は4,299,621千円（前年同期比29.4%増）となり、経常利益は119,572千円（前年同期は564,169千円の経常損失）となりました。パソコン向けの需要低迷や市場競争による価格下落の影響があったものの、円安の効果に加え、超小型音叉型水晶振動子のスマートフォン向けの受注が大幅に増加したことなどから、セグメント全体では増収・増益となりました。

(その他の電子部品事業)

	前第3四半期連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日	前年同期比
売上高	57,230千円	82,635千円	44.4%
経常利益又は経常損失(△)	△4,239千円	1,859千円	—

その他の電子部品事業は無線通信向けの需要が好調に推移したことから、売上高は82,635千円（前年同期比44.4%増）、経常利益は1,859千円（前年同期は4,239千円の経常損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金の減少260,308千円、受取手形及び売掛金の増加335,442千円、商品及び製品の減少96,704千円、機械装置及び運搬具279,321千円の減少等により、前連結会計年度末から353,276千円減少し、7,085,875千円となりました。負債合計は、支払手形及び買掛金の増加135,400千円、短期借入金の減少104,928千円、長期借入金の減少308,072千円、長期未払金61,533千円の減少等により、前連結会計年度末から351,469千円減少し、4,575,882千円となりました。純資産合計は、利益剰余金の増加112,123千円、為替換算調整勘定の減少123,064千円等により、前連結会計年度末から1,807千円減少し、2,509,993千円となりました。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は304,780千円(前年同期は251,057千円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益120,185千円、減価償却費345,862千円、売上債権の増加373,909千円、たな卸資産の減少107,986千円、仕入債務の増加167,650千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は30,598千円(前年同期は36,355千円の獲得)となりました。これは主に定期預金の預入による支出532,600千円、定期預金の払戻による収入533,440千円、有形固定資産の取得による支出26,310千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は503,160千円(前年同期は15,671千円の獲得)となりました。これは主に短期借入金の減少(純額)97,512千円、長期借入による収入200,000千円、長期借入金の返済による支出526,412千円、長期未払金返済による支出56,135千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間は、前事業年度の大幅な損失計上から立ち直り、持続的な成長を可能にする経営基盤の強化等に取り組んだ結果、業績は当初の計画を上回る実績で推移しております。

通期の業績予想につきましては、第4四半期以降の当社を取り巻く環境が、中国経済の減速等による生産減産や在庫調整の影響が顕在化するなど、不透明感を増していることから、現時点では平成27年5月12日に公表した業績予想を変更いたしません。

今後の景気の動向等によって通期の業績見込みについて見直しが必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,442,216	1,181,907
受取手形及び売掛金	1,396,746	1,732,189
商品及び製品	373,142	276,438
仕掛品	320,552	301,037
原材料及び貯蔵品	675,287	638,553
繰延税金資産	10	481
その他	167,971	165,816
貸倒引当金	△12,218	△12,526
流動資産合計	4,363,708	4,283,896
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	429,159	383,756
機械装置及び運搬具(純額)	1,870,366	1,591,044
工具、器具及び備品(純額)	53,883	61,031
土地	415,429	415,429
リース資産(純額)	8,326	5,373
建設仮勘定	41,850	64,771
有形固定資産合計	2,819,015	2,521,407
無形固定資産		
ソフトウェア	3,671	3,069
その他	9,466	9,466
無形固定資産合計	13,137	12,535
投資その他の資産		
投資有価証券	96,564	114,585
その他	149,825	153,450
貸倒引当金	△3,100	—
投資その他の資産合計	243,289	268,035
固定資産合計	3,075,443	2,801,978
資産合計	7,439,151	7,085,875

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	616,128	751,529
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
短期借入金	1,146,810	1,041,882
1年内返済予定の長期借入金	748,868	730,528
未払法人税等	4,709	3,014
賞与引当金	—	12,192
設備関係支払手形	80,825	110,978
その他	370,747	338,675
流動負債合計	3,008,089	3,028,801
固定負債		
社債	80,000	60,000
長期借入金	1,395,977	1,087,905
退職給付に係る負債	229,639	240,325
繰延税金負債	5,433	9,493
役員退職慰労引当金	114,000	118,700
長期末払金	89,942	28,409
その他	4,268	2,247
固定負債合計	1,919,261	1,547,080
負債合計	4,927,351	4,575,882
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,070,520	1,070,520
資本剰余金	957,810	957,810
利益剰余金	446,307	558,431
自己株式	△17,891	△17,891
株主資本合計	2,456,746	2,568,870
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,233	20,367
為替換算調整勘定	43,820	△79,243
その他の包括利益累計額合計	55,054	△58,876
純資産合計	2,511,800	2,509,993
負債純資産合計	7,439,151	7,085,875

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	3,380,439	4,382,256
売上原価	3,189,892	3,420,029
売上総利益	190,546	962,226
販売費及び一般管理費	842,002	852,755
営業利益又は営業損失(△)	△651,456	109,470
営業外収益		
受取利息	820	1,523
受取配当金	2,284	2,077
為替差益	88,486	28,924
その他	19,618	3,263
営業外収益合計	111,209	35,788
営業外費用		
支払利息	22,125	21,633
社債利息	472	345
その他	5,565	1,846
営業外費用合計	28,163	23,826
経常利益又は経常損失(△)	△568,409	121,432
特別利益		
固定資産売却益	7,985	231
投資有価証券売却益	15,599	—
受取保険金	6,919	—
特別利益合計	30,504	231
特別損失		
固定資産売却損	117	20
固定資産除却損	27	1,457
特別損失合計	144	1,478
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△538,049	120,185
法人税、住民税及び事業税	5,991	8,633
法人税等調整額	907	△572
法人税等合計	6,899	8,061
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△544,948	112,123
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△544,948	112,123

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△544,948	112,123
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,045	9,133
為替換算調整勘定	37,085	△123,064
その他の包括利益合計	25,040	△113,930
四半期包括利益	△519,908	△1,807
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△519,908	△1,807

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△538,049	120,185
減価償却費	454,209	345,862
貸倒引当金の増減額(△は減少)	574	△2,532
賞与引当金の増減額(△は減少)	△28,570	12,192
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,620	4,700
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3,052	10,685
受取利息及び受取配当金	△3,104	△3,600
支払利息	22,598	21,979
為替差損益(△は益)	△76	39
有形固定資産売却損益(△は益)	△7,868	△210
有形固定資産除却損	27	1,457
投資有価証券売却損益(△は益)	△15,599	—
受取保険金	△6,919	—
保険解約損益(△は益)	△1,157	—
売上債権の増減額(△は増加)	115,312	△373,909
たな卸資産の増減額(△は増加)	206,431	107,986
仕入債務の増減額(△は減少)	118,128	167,650
未収入金の増減額(△は増加)	△4,404	△3,280
未払金の増減額(△は減少)	△11,039	△5,451
その他	△30,294	△71,757
小計	269,765	331,999
利息及び配当金の受取額	3,392	3,652
利息の支払額	△20,233	△19,399
法人税等の支払額	△9,530	△13,495
法人税等の還付額	743	2,023
保険金の受取額	6,919	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	251,057	304,780
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△515,358	△532,600
定期預金の払戻による収入	493,202	533,440
有形固定資産の取得による支出	△19,584	△26,310
有形固定資産の売却による収入	1,158	209
投資有価証券の取得による支出	△4,662	△4,721
投資有価証券の売却による収入	81,378	—
その他	222	△616
投資活動によるキャッシュ・フロー	36,355	△30,598
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	177,009	△97,512
長期借入れによる収入	400,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△473,884	△526,412
長期未払金の返済による支出	△56,175	△56,135
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
配当金の支払額	△7,371	—
リース債務の返済による支出	△3,907	△3,100
財務活動によるキャッシュ・フロー	15,671	△503,160
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,184	△27,761
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	313,269	△256,740
現金及び現金同等物の期首残高	448,986	895,974
現金及び現金同等物の四半期末残高	762,256	639,233

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,323,209	57,230	3,380,439	3,380,439
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,323,209	57,230	3,380,439	3,380,439
セグメント損失(△)	△564,169	△4,239	△568,409	△568,409

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△568,409
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△568,409

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	4,299,621	82,635	4,382,256	4,382,256
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	4,299,621	82,635	4,382,256	4,382,256
セグメント利益	119,572	1,859	121,432	121,432

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	121,432
四半期連結損益計算書の経常利益	121,432

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。